

人として、自分なりの可能性を広げる 講演会

1月25日（木）5限に江戸川大学総合福祉専門学校入試・広報課の水嶋晃利氏を招いて、社会人講話を行いました。人として「当たり前のことを当たり前のように、当たり前のことをする。」「TPOの大切さ」等話をいただきました。改めて自分を見つめられたでしょうか。自分なりの可能性を広げることが進路実現にも繋がります。



水嶋氏より脳トレを紹介されて、野球部の生徒+有志が協力してくれました。



楽しそうに、真剣にやっています。楽しくやるのが大切とのことでした。



真剣に聞いています。笑ひもたくさんありました。 渡邊さんがお礼の言葉を述べました。

生徒の感想から

- 私は挫折をしてしまったらあきらめてしまうのですが、水嶋さんは高校時代も、会社員時代もあきらめずにやっていて、とても尊敬します。
- 今日の講話を聞いて、頑張っていることの大切さを学んだ。嫌だからといって逃げ出すのではなく、よく考え自分の行動は間違っていないかを改めて確認するべきだと思う。あきらめず続けていくことが大事。
- 生きていの中で、様々な経験をしていて、その中で失敗した経験があるから今、学生の方に堂々と話ができ、次への目標があると思いました。失敗を恐れてやらない人生より、色々なことをやってたくさん知識を得て、学んだ方がよほど楽しい人生だと思ったので、たくさんの方にチャレンジしていきたい。
- 今日のお話を聞いて、コミュニケーションは社会に出る際に、とても大切なものと改めてわかりました。また、仕事の面接で60%が見た目で判断されて、話している内容は10%しか関係ないということに驚き、しっかりとした服装や態度をいまのうちに意識して生活しておきたいと思いました。
- いろいろなことを経験していく中で、こんなにも大きな失敗をしているにも関わらず、自分は次もあるという気持ちはとても素晴らしいと思った。失敗は成功のもとという言葉があるが、今回の講話はまさにその通りだなととても実感しました。

